



令和2年度(2020年度)波乱の幕開け

本年度、本校に着任しました校長の村松と申します。これから1年間、校長室からこのお便りをお届けします。保護者、地域の各組、スクールガードの皆さんと学校を近づければ良いと思っています。宜しく願いいたします。

さて、学校が始まったと思ったら「新型コロナウイルス感染症予防のための休業日」とせざるを得なくなり、ほとんど児童と顔を合わせる日がありません。しかし、始業式や1年生を迎える会の様子を見てみると、高学年がしっかりと自分の考えを持って参加していることがたのしく感じられました。在校生、驚くべきは1年生の落ち着きもたいしたもので、さすが文大の附属小だと実感しました。また、朝の交通安全指導では、立ち番の安協や保護者の皆さんの温かいまなざしと配慮に、「開地」を感じることができました。

本日、登校日を終わると本格的なゴールデンウィークとなるはずが、今年は東京都知事の言葉を借りれば「ステイホーム週間」で、我慢の日々となります。人との接触を8割減らすことができるかが感染症との勝負の分かれ目だそうです。お年寄りが言いました。

「戦争中の爆弾はいつ落ちるか防ぎようがなかった。コロナは防げるからまだいい。ラクしていたバチを神様がよこしたのかもな。」

いつまで続くか、見えない敵とのたたかいです。忍耐力を身に付け、非常事態でも賢く生き抜く子どもたちでありますよう、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

職員の布陣(16名)

校長 村松 俊一(新) 教頭 上野 敦司(新)

教務主任・5年担任 小坂 文則

1年担任 佐藤 史子 2年担任 天野 裕美

3年担任 山口 由美 4年担任 小宮 孝一(新)

6年担任 小倉 仁美(新)・采野 明穂(新)

養護教諭 佐藤 明美 事務職員 矢野 由衣(新)

不応担当 太田 美穂(3年中心低学年)

ALT エン・グック(市内唯一終日勤務)

教員補助員 キトス 貴子(6年中心高学年)

学校司書 中込 とし子 業務員 柳原 義雄

始業式

4月8日(水)

桜花舞う校庭にて

本来多数の児童が一堂に会することは避けられるべきですが、広い校庭で間隔をとって、マスクも装着して集会としました。とは言っても、大規模校の1学級の少し人数が増えただけです。さわやかな桜の景色の中で、全校で1年を始めることができました。

1年生を迎える会

4月20日(月)の登校日に…

5人の新しい友達と仲良くなれるよう、児童会執行部と6年生が計画して、クイズなどで楽しく立派に実施しました。1年生も楽しく立派に参加しました。仲間入りができました。



<4月7日(火)入学式> 担任てだれだ？



<4月8日(水)始業式> 全校児童がおっかなびっくり、新しい先生と対面



<4月10日(金)1年交通安全教室> おまわりさんたちと道路の渡り方をお勉強



<4月20日(月)登校日の朝の集い> 6年生が全校に決意表明



<4月20日(月)登校日の1年生を迎える会> 1年生がお姉さんたちに手を引かれて入場



<4月20日(月)登校日の1年生を迎える会> 記念のメダルを2年生から1年生に…仲間入り